

本物みたいだね！

対象児：かえで組 5歳児 作成者:石津由香 作成日：2018年6月14日

ねらい 製作に取り組む中で形の変化を知り自分で考えながら取り組む。



切りすぎた～
もう一回やろ！

しましま
模様にする



どこまで切
ろうかな～



本物みたい



帽子になった～



平面の画用紙にスイカの模様や種を好きな色を使って表現した。しましまの模様を付けたり大きい種や小さい種などを描いた。(豊かな感性と表現)

立体の形に切る際、どこまで切ればいいのかと考えるながら取り組んでいた。切り過ぎると立体の形にはならない、切込みが浅いと3角形の形にはならないということを製作中の取り組んで行く中で知り、慎重にハサミを入れる姿が印象的だった。友達に「どこまで切ったらいいかな～」などと相談したり見てもらったりする姿も見られた。できあがったスイカを子供たちは横から見て形を見たり「本物はもうちょっととんがってるよね?」「私は本物みたいになったよ」と見比べていた。(図形への関心・言葉による伝え合い・思考力)